

## 卒業生は今……

漁業高等学園では、昭和45年の設立以来昨年度までの卒業生は約860名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

### No.14 Kくん（平成25年3月卒・現21歳） 遠洋鯉一本釣り漁船

#### Q. 仕事の内容は？

- \* 機関員として乗船し当直で機関整備をしている。また、甲板作業も行っている。
- \* 当直は朝6～9時と9～12時は3時間、他は2時間ごと船員で交代しながら行っている。

#### Q. 大変なことは？

- \* 全ての仕事が大変と感じる。
- \* 特に早起き、たくさん釣れた後の片付けが大変である。
- \* 魚のシフトは夜1時から始まり、シフトが終わると朝から夕方まで魚を釣る。

#### Q. 良いことは？

- \* 魚を釣ることは楽しい。
- \* 仕事が終わってから見るDVD、晩酌が楽しみ。
- \* キリバス人の船員と、仕事やキリバスの国のことの話しは楽しい。スケベな話もする。

#### Q. 学園時代の思い出は？

- \* 実習船「やいづ」で沖縄に初めて行ったことが思い出に残っている。国際通りは楽しかった。パラオは思ったほど楽しくなかった。
- \* 学園のルールが厳しかった。
- \* 学園にいた時に4級筆記試験に合格できたことは良かった。

#### ☆. 在校生へのアドバイス

- \* 望まれる人材は、良く動く積極的な人。
- \* すぐ辞めない人。



(平成26年5月23日)